

満員

“聴き手を説得する”ための「伝える技術」～自身のプレゼンスを高める～

(4119055)

“聴き手を説得する”ための「伝える技術」～自身のプレゼンスを高める～ – 前回のセミナーは参加者様全員が「非常によい」「良い」と評価しました「情報システムを企画する、それを上司に、役員に承認していただく」ここにも「プレゼンテーション」が必要になります。決して営業やマーケティング部門だけのスキルではありません。“聴き手の心を動かす”“聴き手を説得する”ための21のポイントを実践も含めてレクチャーします。皆さんは、言葉の表現技術、言葉の持つ力、そして通常に経験している“プレゼンの問題”を改めて考えることになるでしょう。聴講だけのご参加を歓迎します。ただ、本セミナーでは、希望者に実際にプレゼンテーションをしていただき、参加者・講師が改善点を指摘することによって、実際の場で活用できることも目指しております。ぜひ挑戦してください。

開催日時	2024年5月25日(水) 18:00-17:00
カテゴリ	業務運営スキル 【ユースケース】
講師	永井一美 氏 【オンラインコミュニケーションサポート 代表】 日本企業向けに「プレゼンテーション」に関するセミナーを数多く実施。このときにプレゼンの重要性を説き、その後、講演ではなくアメリカが成功していた「ソフトウェアの可能性」を説き、その後、「2000年問題」発生後の6月にアクソソフト（現在、合併によりオープンストリーム）に転職し製品事業の立ち上げに尽力。2008年に代表取締役社長に就任。入社後より関わったリッチクライアント向け製品は顧客ではトップシェアとなった。また、社名（Red Hat OpenShift）を継承してクラウドネイティブ製品開発に注力。ソフトウェアベンダーの国際展開をサポートする日本177物産館では理事を務める。会社および個人、ビジネスにおいてプレゼンテーションは重要な役割を果たした。2011年頃にアクソソフト代表を退任。2014年現在、日本企業向けに「プレゼンテーション」に関するセミナーを開催中。2019年には本セミナー、2020年には「プレゼンテーション」を開催し、その重要性を伝えていく。
参加費	J U A S 会員(1日) 30,000円 一般: 42,000円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) (受講権利放棄1回)
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (日本橋区本町7丁目2-25)
対象	情報システムや製品などについて、顧客・社内へ口頭説明・提案される方 詳細
開催形式	講義、演習
定員	15名
聴講ポイント	当イベントは聴講者対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
1対1相談時間	0

主な内容

「どんな仕事に就いたとしても、また、その仕事がどのように変化したとしても必ず役に立つ『転移可能』な能力」、それが「21世紀型スキル」です。

ここで学ぶ「プレゼンテーション・スキル」は「コミュニケーション・スキル」の1つ。そして「コミュニケーション」は「21世紀型スキル」であり、「仕事のツール (Tools for W-orking)」に位置付けられています。“一生懸命覚えて、将来は使わないスキル”ではなく、皆さんをずっと助けてくれる。それが「プレゼンテーション・スキル」です。

「情報システムを企画する、それを上司に、役員に承認していただく」ここにも「プレゼンテーション」が必要になります。決して営業やマーケティング部門だけのスキルではありません。

“聴き手の心を動かす”“聴き手を説得する”ための21のポイントを実践も含めてレクチャーします。皆さんは、言葉の表現技術、言葉の持つ力、そして通常に経験している“プレゼンの問題”を改めて考えることになるでしょう。また、「スライド」についても踏み込みます。日本企業においてはテンプレートが決まっている場合もあります。そうした際、どういったことに気を付ければ良いのか。

聴講だけのご参加を歓迎します。ただ、本セミナーでは、希望者に実際にプレゼンテーションをしていただき、参加者・講師が改善点を指摘することによって、実際の場で活用できることも目指しております。ぜひ挑戦してください。参考までに過去の参加者様の生の声を掲げておきます。

- ・色々なプレゼンの動画、講師の実演が大変に参考になりました。良い悪いが比較できました。
- ・改めまして自分を見つめ直すことができました。
- ・大変に良いです。他の人に伝えます。
- ・プレゼンに関して多くの気づきを得ました。

◆主な研修内容：

序論 ・ プレゼンテーションとは

・ 「21世紀型スキル」

本論 ・ アリストテレスの教え

- ・プレゼンテーション21のポイント

- 企画&制作編、予行編、本番編

- ・視覚とスライド、チャート

- ・発声、滑舌

- ・レトリック

- ・日本語表現

実践

- ・各自プレゼンテーション実施

- 各自5分のプレゼン

- 講評

まとめ

- ・質疑応答